

新技術の普及を目指す

平成28年度 技術マニュアル活用講習会プログラム

開催日時・会場【東京会場】平成28年7月7日(木) 10:00～17:00

(会場) (公財)日本下水道新技術機構会議室(東京都新宿区水道町3-1 TEL 03-5228-6511)

【大阪会場】平成28年7月13日(水) 10:00～17:00

(会場) 大阪科学技術センター405号室(大阪市西区靱本町1-8-4 TEL 06-6443-5324)

| 時 間 | 内 容 | 説 明 者 |
|-------------|------------------------------------------------------|----------------------|
| 10:00～10:05 | 開会挨拶 | 理事長 江藤 隆 |
| 10:05～10:15 | 下水道機構からのお知らせ(中期事業計画の策定、技術マニュアル・技術資料の活用について等) | 企画部 |
| 10:15～10:50 | 下水道マンホールポンプ施設の改築計画に関する技術資料 | 研究第二部 研究員 桑原 裕樹 |
| 10:50～11:25 | 下水道管路施設へのフラッシュゲートの適用に関する技術資料 | 研究第二部 研究員 亀田 瞬 |
| 11:25～12:00 | ボルテックスバルブに関する技術資料 | 研究第二部 主任研究員 山田 和哉 |
| 12:00～13:00 | 休 憩 | |
| 13:00～13:10 | 建設技術審査証明の活用 | 技術評価部 |
| 13:10～13:45 | NADH風量制御を利用した嫌気無酸素好気法およびNADH風量制御を利用した循環式硝化脱窒法技術マニュアル | 研究第一部 主任研究員 小吉 省吾 |
| 13:45～14:20 | 下水処理場等における効率的な管理・運営のための情報共有に関する技術資料 | 研究第二部 主任研究員 馬場 理 |
| 14:20～14:55 | チェーンフライト式汚泥かき寄せ機技術資料 | 資源循環研究部 研究員 大月 紳司 |
| 14:55～15:10 | 休 憩 | |
| 15:10～15:45 | 省エネ型反応タンク攪拌機の導入促進に関する技術マニュアル | 資源循環研究部 研究員 田村 崇 |
| 15:45～16:20 | 消化ガス発電普及のための導入マニュアル | 資源循環研究部 研究員 小野 基巳 |
| 16:20～16:55 | 省エネ型汚泥処理システムの構築に関する技術マニュアル | 資源循環研究部 研究員 赤坂 勇哉 |
| 16:55～17:00 | 閉会挨拶 | 下水道機構 |

※発表は30分、各発表の後に質疑5分

1)参加費(技術マニュアル・技術資料を電子化したCD代込):2,000円(ただし、地方公共団体は無料)。参加費は、銀行振込でお願いいたします。振込先はWEB申し込み時の「参加証」に記載致します。また、当日は無線LAN接続によりマニュアル全文をダウンロードできるようシステム整備を予定しています。

2)マニュアル・技術資料の冊子が必要な方は、当日に限り2,000円/冊とします。

3)ご希望の方に土木学会の継続教育(CPD)プログラムの受講証明書を発行しています。

※尚、CPDSの受講証明については、全国土木施工管理技師会連合会の規定の申請書を呈示してください。

4)申込みは下水道機構ホームページ<http://www.jjwet.or.jp>からWEBでお願いします。

5)お問い合わせ先 (公財)日本下水道新技術機構企画部 03-5228-6556